

JATA25-001
2025年4月21日

JATA 副会長 原優二（株風の旅の旅行社 代表取締役）が 観光関係功労者 国土交通大臣表彰 受賞

一般社団法人日本旅行業協会（本部；東京都千代田区 以下 JATA）の副会長、原優二（株式会社風の旅行社 代表取締役）が、「令和7年観光関係功労者国土交通大臣表彰」を4月21日（月）付けで受賞いたしました。

この賞は、国土交通省が、観光関係の事業に長年に渡って貢献し、顕著な功績をあげた経営者や従業員を表彰するものです。本年は、旅行業関係10名、ホテル業関係5名、旅館業関係5名、観光レストラン関係1名の合計21名が受賞しました。受賞した原副会長の略歴や、受賞理由（実績）等は、以下の通りです。



「観光関係功労者国土交通大臣表彰を受賞した原副会長の「略歴」「受賞理由」及び「受賞コメント」」

<原優二 JATA 副会長 所属会社：株式会社風の旅行社>

【略歴】

1982年大学卒業後、東京都職員、長野県小学校教員を経て1990年に再び上京。海外旅行専門の旅行会社旅行に就職。1991年、株式会社風の旅行社設立、代表取締役に就任、2015年より株式会社ピース・イン・ツアー代表取締役社長を兼務、現在に至る。現在、一般社団法人日本旅行業協会副会長、同協会法制委員会委員長、一般社団法人旅行産業経営塾塾長。

【受賞理由】

1991年5月24日、少しでも多くの日本人にネパールを紹介したいと考え、株式会社風の旅行社を設立。同年10月1日、代表取締役役に就任。設立当初は、格安航空券の販売やアジアを中心とした格安ツアーの販売を手がけるが、価格訴求型の商品から付加価値創造型の商品に転換を図り、1996年、設立当初から考えてきたネパール、チベット、ブータン、モンゴル、などのパッケージツアーの企画・販売を開始した。

また、旅行業界の地位向上と人材育成に貢献したいとの考えから、(一社)日本旅行業協会(JATA)の理事として、世界旅行博(現:ツーリズム EXPO ジャパン)・国際観光会議の運営委員を務めると共に、法制委員会の委員長として旅行業に関わる法整備と会員のコンプライアンスの深度化に努め、旅行業法や標準旅行業約款の改正に関しては、観光庁主催の旅行産業研究会の委員としても活躍した。

更には、「旅行業は人なり」を信念に、1999年、森谷学園が主催する旅行産業経営塾(2022年7月に一般社団法人に改組)に入塾、現在は、同塾の代表理事および塾長を務め、これからの旅行産業を担う骨太の志し高き人材を育てたいと尽力している。

【受賞コメント】

1991年に株式会社風の旅行社を設立して以来、34年間にわたり、ネパール、ブータン、チベット、モンゴル、モロッコなどの国・地域の人々と協力してツアーを造成し、日本人が旅を楽しむ文化の発展に、微力ながら貢献してまいりました。また、2004年からは一般社団法人日本旅行業協会の役員として活動する機会を得て、業界の発展のために、力不足ではありますが尽力してまいりました。更には、旅行産業は「人なくして成り立たない」との思いから、1999年より旅行産業経営塾の塾頭として、志高き経営管理者の育成に努めてまいりました。現在は、一般社団法人となった同塾の塾長を務めております。

このたび、このような賞を頂戴しましたことは、私のこれまでの会社経営と業界活動が、たとえ功績は小さくとも、その年月の積み重ねを評価していただいたものと受け止めており、大変うれしく存じます。これが、後輩の方々の励みになれば幸いです。

お問い合わせ先 (一社) 日本旅行業協会広報室 TEL : 03-3592-1244
